

第57回技能五輪全国大会「木型」職種 競技課題

11月15日（金）

午前 競技場下見、作業準備〔集合 9時00分、 終了 12時00分（予定）〕

午後 開会式

競技時間

標準時間 10時間00分

打切時間 10時間30分

時間配分

第1日 11月16日（土）

午前 集合 8時15分

競技開始 8時30分

昼食（休憩） 自12時00分

至13時00分

午後 競技開始 13時00分

終了 16時30分

第2日 11月17日（日）

午前 集合 8時15分

競技開始 8時30分

標準時間 11時30分

終了 12時00分

第 5 7 回技能五輪全国大会 「木型」職種 課題仕様

別紙図面「試作モデル A」「試作モデル B」を下記仕様及び注意事項に基づいて製作しなさい。

仕様

1. 標準時間を 1 0 時間 0 0 分とし、作業時間は 3 0 分の延長を認める。
従って、打ち切り時間は 1 0 時間 3 0 分となる。
2. 試作モデル製作において収縮代は 0 伸びとし物差しは現尺を使用すること。
3. 試作モデル A は図示分割面による分割で製作すること。
4. 試作モデル B は $\phi 30\text{ mm} + 0.1 - 0.0\text{ mm}$ 深さ 16 mm 穴部位を加工して持参のこと。機械加工を可とし中心線を罫書いたブランク材で製作し持参すること。
5. 図面に示された R 面は全てつけること。但し、内 R 5 mm 以下は樹脂面でよい。
6. 主要な基準線は、すべて罫書くこと。

注意

1. 公表図は A 3（縮小図）・A 4、競技当日支給図は A 2・A 4 とする。
2. 製品は持参塗料で塗装すること。ただし課題図、試作モデル A 図および B 図の注記に記されている部分は塗装しないこと（塗料支給はありません）。
3. 完成した試作モデルは返却しない。
4. 試作モデル製作競技中は安全作業に心がけること。

第57回技能五輪全国大会 「木型」職種 持参材料

持参材料

競技場下見〔11月15日（金）午前9時〕の際に、
下記の材料を持参すること（競技場では製作材料の用意はないので注意のこと）。

1. ひめこ松材 または類似する松材、および樹脂材。
2. 材料の使い分けは下表の指定を参照する。
3. 樹脂材は手工具で加工できるものとし、各自使い慣れたものを使用する。
4. かなな等仕上げ加工してあるもので、はぎ合わせたものでも可。
5. 材料許容寸法は $\pm 1\text{ mm}$ の範囲とし、樹脂材厚さのみ ${}^{+1}_{-0}\text{ mm}$ とする。

製作材料（予備材を含む）

材料指定	部位	長さ mm		幅 mm		厚さ mm	数
木材	試作モデルA	320	×	120	×	48	1
		120	×	40	×	17	1
樹脂材	試作モデルA	200	×	120	×	32	1
	試作モデルB	70	×	60	×	60	1

樹脂系内R用面剤（常時使用のもので可）

（注）樹脂面剤を使用の際は、保護具を着用のこと。

第57回技能五輪全国大会 「木型」職種 設備基準

主要な競技機材（寸法単位mm）

設 備 機 材 名	仕 様	数 量	調達先	備 考
作業台（木工万力付き）	2000×900×750	選手数+1	中 央	万力の可動チェック
けがき定盤	約500×500	1	〃	表面のさび等整備

第57回技能五輪全国大会 「木型」職種 持参工具等一覧表

手工具、副資材

品 名	寸法 又は 規格	数 量	備 考
かん な	荒・中・仕上・木口用	任意	
小 かん な	通常の小型のもの	任意	
き わ かん な	右・左（中型のもの）	任意	
外丸さおかんな	各Rの加工ができるもの	任意	
両 刃 の こ ぎ り	240, 270, 300mm 程度のもの	任意	
外丸のみ	各Rの加工ができるもの	任意	
平 の み	6, 9, 12, 15, 18, 21, 24, 30mm	任意	
丸しゃくりのみ（丸すくいのみ）	各Rの加工ができるもの	任意	
廻しびきのこぎり		任意	
3つ目・4つ目きり、つぼぎり	つぼぎりはΦ6, 8mm程度のもの	任意	
だぼ木、朱肉		任意	
く り 小 刀		任意	
げんのう及びポンチ	大, 小（釘しめ用）	任意	
け び き 及び平がき	かまけびき, けびき	任意	
ゲージ作製用材	はがき大のもの	任意	各自使用のもの
釘ぬき又はペンチ（ニッパ）		任意	
直角スコヤ及び自由がね	大, 中, 小	任意	自由がねは中1
コンパス, 三角定規	中, 小	任意	
スケール（伸び尺も可）	150及び300mm程度のもの	任意	
ノギス、ハイトゲージ	300mm程度測定ができるもの	任意	
イ ケ ー ル	175×200mm程度のもの	任意	代用のもの可
小口台及びつき台	各自で使用しているもの	任意	
小 型 計 算 機		任意	三角関数付き
鉛 筆	黒・青・赤	任意	
樹脂面剤及び成形用ヘラ	3, 5mmのR成形ができるもの	任意	各自使用のもの
クリヤラッカー、うすめ液	各自で使用しているもの	任意	
クリヤラッカー容器及び刷毛	小型のもの	任意	塗装用
ボンド及びヘラ	各自で使用しているもの	任意	接着用
瞬間接着剤	各自で使用しているもの	任意	
サンドペーパー		任意	研磨用
丸くぎ及び びょう		任意	はがれ防止用

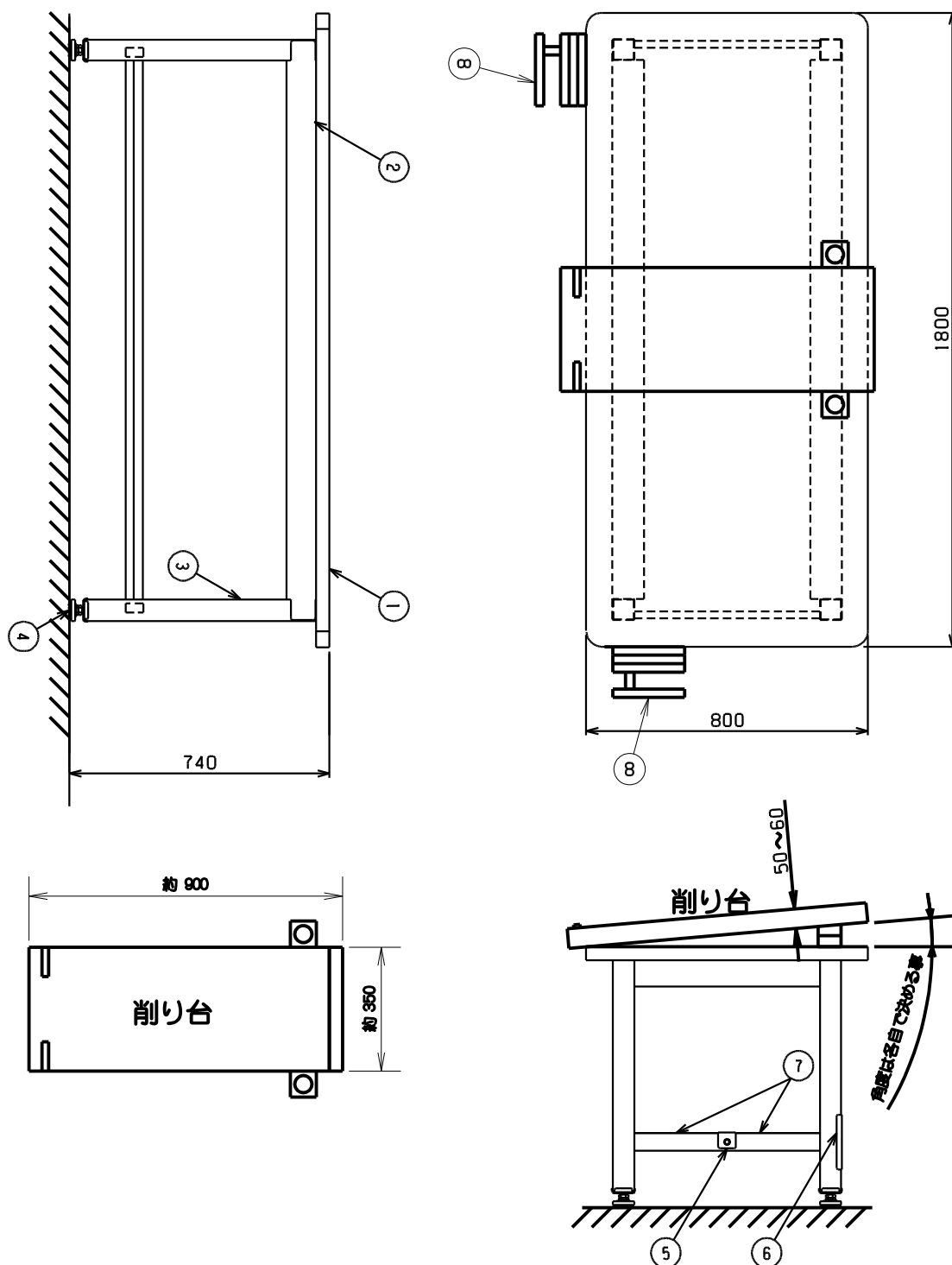
電動工具、関連付従工具

ハンドドリル	充電式、もしくはコード式	任意	
ドリル、および皿もみドリル	各自で使用しているもの	任意	
スリムビス、および木ねじ	各自で使用しているもの	任意	
ハンドドリル用ビット、ドライバ	各自で使用しているもの	任意	

- 注意 1) 課題製作時に使用する R ゲージは市販品および各自製作したものを持参して下さい。
- 2) 工具は上記のものを基本とし、準ずるものの使用も可とします。
 - 3) 服装は作業衣・作業靴・作業帽を着用して下さい。
 - 4) 砥石類は若干用意してあります。
 - 5) 競技場下見（競技前日午前）のときに各自が持参した削り台の取り付けと修正作業を行います。
従って、その時までには工具類が競技場に着荷するように手配して下さい。
 - 6) 削り台については別紙に示すものを持参して下さい。
 - 7) 削り台の修正用のかんなは上記以外のものを使用して下さい。
 - 8) 手元照明と延長コード及びその取り付け用木片を持参して下さい。
 - 9) 樹脂面剤、瞬間接着剤、クリヤラッカー、うすめ液等を使用の際は取り扱いに留意し、
保護具を着用のこと。

第57回技能五輪大会「木型」職種競技会場設備基準

作業台および削り台の図



8	早締め式木工万力	2	
7	中板	1	
6	後カンヌキ	1	
5	センターカンヌキ	1	
4	アジャスター	4	
3	脚フレーム	2	
2	天受フレーム	2	
1	天板	1	

注 1) 削り台の寸法は上記作業台に取り付ける事が出来るならば各自で決めてよい。

注 2) 削り台は競技下見の際に持参し各自で作業台に取り付ける事